

令和8年度 第2学年国語科 年間指導計画 予定年間授業時数：140時間

使用教科書：光村図書「国語2年」

使用副教材：浜島書店「学習漢字ノート」 学宝社「図解で！わかる文法」

教科の学習目標：

- ① 目的や場面に応じ、社会生活にかかわることなどについて立場や考えの違いを踏まえて話す能力、考えを比べながら聞く能力、相手の立場を尊重して話し合う能力を身につけさせるとともに、話したり聞いたりして考えを広げようとする態度を育てる。
- ② 目的や意図に応じ、社会生活にかかわることなどについて、構成を工夫して分かりやすく書く能力を身につけさせるとともに、文章を書いて考えを広げようとする態度を育てる。
- ③ 目的や意図に応じ、文章の内容や表現の仕方に注意して読む能力、広い範囲から情報を集め効果的に活用する能力を身につけさせるとともに、読書を生活に役立てようとする態度を育てる。

<学習内容>

学期	学習単元	学習内容
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アイスプラネット（小説）</li> <li>・枕草子・短歌（古典）[ICT活用]</li> <li>・クマゼミ増加の原因を探る</li> <li>・短歌を味わう</li> <li>・読書教材</li> <li>・メディア論[ICT活用]</li> <li>・討論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉の豊かさに気づかせる。</li> <li>・ものの見方や考え方について自分の考えをもつ。</li> <li>・季節感を読み味わい、作者のものの見方や感じ方を知る。</li> <li>・多様な方法で集めた情報を比べ、自分の考えをまとめる。</li> <li>・自分の考えを相手にしっかりと伝える。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉と漢字の学習</li> <li>・ヒューマノイド</li> <li>・字のない葉書</li> <li>・言葉と漢字の学習</li> <li>・モアイは語る（論説文）</li> <li>・平家物語・徒然草・漢詩の風景（古典）[ICT活用]</li> <li>・プレゼンテーション</li> <li>・意見文を書く[ICT活用]</li> <li>・毛筆、硬筆</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・類義語、対義語、多義語、体言・用言を学ぶ。</li> <li>・文章の構成や展開の仕方に注意して、内容を理解する。</li> <li>・描写や例示などの効果に注意して、読み深める。</li> <li>・敬語・活用のない自立語。</li> <li>・ものの見方や考えを広げる。</li> <li>・昔の人のものの見方や考え方に触れ、古典に親しむ。</li> <li>・自分の考えを相手に伝える。</li> <li>・立場と根拠を明確にして書く。</li> <li>・書初めを仕上げる。</li> <li>・お礼状を書く。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・走れメロス（小説）</li> <li>・描写を工夫して書こう</li> <li>・言葉と漢字の学習</li> <li>・国語の学びを振り返ろう[ICT活用]</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の構成や表現のしかたに着目し、筆者の考えを読み取る。</li> <li>・さまざまな視点から、人間についての理解を深める。</li> <li>・エピソードをもとに、言葉と人間の関わりについて考える。</li> </ul>

評価の観点・方法

以下の観点に基づき、生徒一人一人の活動をしっかりと評価します。

観点（全体に対する割合）	観点の趣旨	評価資料
観点1（33%） 知識・技能	社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	定期テスト 漢字テスト、書写
観点2（34%） 思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の各領域に社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	発表（スピーチ等） 聞き取りテスト 定期テスト 作文
観点3（33%） 主体的に学習に取り組む態度	言語を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉がもつ価値を認識しようとしているとともに、言語感覚を豊かにし、言葉を適切に使おうとしている。	授業プリント、漢字テスト 話し合い活動、授業態度（発言・提出物等含む）